



温故知新

老人クラブさざなみ会は、第2町内会シニア部の協力を得て、1981年に46名の会員で産声をあげました。

当初の活動は、茶話会・清掃活動等で、組織の充実・会員の拡大が最大の目的であったようです。

諸先輩方の努力により、会員の増加も順調に進み、会員数が100名を超えた1984年、3丁目区域を【第1さざなみ会】、4丁目区域を【第2さざなみ会】と発展的に分離し、行事等は従来通り一体運営するという方針が決定され、実施されました。

以後は、団地の高齢化に伴い、比例して会員数も増え、活動も安定期を迎え、健康・友愛・奉仕の3大運動を中心に、明るく豊かな長寿社会の実現に向けて邁進されました。

しかし、会員の増加も1998年をピークに減少が続き、2006年4月から第1、第2さざなみ会を併合し、新しい体制で再スタートを切ることとなりました。

併合・新体制と大変な時期、私は2006年5月に縁あってさざなみ会に入会、翌年に役員を拝命し、早や15年が過ぎました。紆余曲折もありましたが、2021年4月1日現在で104名の会員数で、さざなみ会の活動は年1回の総会・毎月1回の役員会を開催し、元気で魅力あるさざなみ会を

目指し活動しています。

主な活動内容は、

- ① 健康づくり活動(グランドゴルフ・クロリティー等)
- ② 趣味・レクリエーション活動(趣味展、親睦旅行、唄声、囲碁、生け花、カラオケ等)
- ③ 友愛活動(女性部による十二支作り)
- ④ 世代交流活動(昔遊びを教える会・給食交流会)
- ⑤ 環境美化活動(東・西公園・集会所掃除、西公園の花壇作り)
- ⑥ 学習活動(上部団体・諸団体主催の講演会・講習会への参加)

以上の6つの活動が中心ですが、現況はコロナの影響で活動が停滞しています。コロナは、高齢者の経験や常識を無視し、世の中をどんどん変えていきます。価値観を変える変化に、うまく対応しないと会員の減少に拍車がかかる可能性もあり、さざなみ会の今後の大きな課題かと思えます。

最後に、難しいことは考えず、さざなみ会は会員同士が助け合い、元気で楽しく、ボケずに長生きをしようという活動をしていきたいと思っております。

皆様方の入会をお待ちしております。

毘沙門台学区老人クラブ連合会
会長 橋本 隆久
(さざなみ会 会長)

ふれあいセンター絆の年末大掃除

次のとおり「ふれあいセンター絆」の大掃除を行いますのでご参加をお願いします。

1. 日時 令和3年12月11日(土) 9:30~12:00 (9時15分からミーティング)
 2. 場所 ふれあいセンター絆の建物及び周辺及び室内
 3. 清掃箇所・内容

(1) 敷地内立ち木の伐採	(2) 敷地内除草
(3) 敷地内溝掃除	(4) 敷地内の清掃
(5) 敷地外周辺の掃除(道路、溝)	(6) 建物内 各部屋、トイレ、厨房の清掃
(7) 建物の窓、サンの清掃	(8) 倉庫、地下の清掃
- <補足>

- ①当日は、モーニングカフェの開催日ですが、上記により「モーニングカフェ」は中止します。
- ②作業終了後、飲みものを用意していますのでご利用下さい。

消費者被害にあわないために

次のとおり、毘沙門台社協・地域包括センターと共催で、広島市消費生活センター 芳村花於里氏から「みんなで防ごう悪質商法」と銘打った説明会を行いますのでご参加ください。

1. 日時 令和3年12月15日(水) 10時~12時
2. 場所 毘沙門台学区集会所(ピュアクック隣)
3. お申込み 広島市安佐・安佐南地域包括支援センター(先着20名様 12月13日申込締め)
岡野さんまで ☎ (082)879-1876 までお願いいたします。

ウォークラリーを行いました

令和3年11月13日(土) 9時30分~12時30分に近隣公園、セントラル広場、百段階段およびふれあいセンター絆を使用してウォークラリーを行いました。

当日は秋晴れで風もなく、暖かなお散歩日となり、また、コロナの集中対策期間等も終わったことで解放感も加わり、多くの児童に参加してもらいました。

特に、3年生については、小学校の総合学習の中でこのウォークラリーの企画の提案やお手伝いへの参加等で積極的に参加してもらいました。

参加者は、365人(去年は220名)でした。

想定人数(こども150名)を大きく上回り途中でご褒美のお菓子を買い足しに行くなどしました。

お母さん方から、「楽しかった、毎年行ってほしい、子供たちが生き活きとしていた、知り合いが増えた」の声がありました。また子供たちから「ボルダリングが楽しかった、焼き菓子が欲しかったがチョコレートになって残念だった」の声がありました。

この度は多くの方に参加いただき、笑顔があふれ、明るい声が弾んだ楽しい日でした。

来年は、コロナ禍も収まり、今まで通り夏祭り、福祉祭り、秋祭りができることを祈っています。

